



2024年11月14日

各 位

会社名 株式会社 ジーニー  
代表者名 代表取締役社長 工藤 智昭  
(コード番号：6562 東証グロース)  
問合せ先 上級専門執行役員(CFO)兼 菊川 淳  
投資戦略部部长  
(TEL. 03-5909-8177)

## その他の収益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤智昭)は、その他の収益を計上したこと及び2024年11月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期業績予想を修正することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. その他の収益の計上について

当社の連結子会社であったJAPAN AI株式会社は、2025年3月期中間連結会計期間において第三者割当増資を実施した結果、当社の持分法適用会社に該当することとなり、持分変動利益を328,106千円計上しております。なお、当該利益は「その他の収益」として計上しています。

#### 2. 当期の連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上収益	売上総利益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,200	百万円 8,000	百万円 2,300	百万円 2,200	百万円 1,700	百万円 1,700	円 銭 96.07
今回修正予想 (B)	12,000	9,100	2,500	2,400	1,800	1,800	123.19
増減額 (B - A)	1,800	1,100	200	200	100	100	27.12
増減率 (%)	17.6	13.8	8.7	9.1	5.9	5.9	28.2
(参考)前期実績 (2023年3月期)	8,012	6,138	1,538	1,277	1,035	1,031	58.31

### (修正の理由)

2025年3月期の連結業績予想については、既存事業が堅調に推移しており、7月にはソーシャルワイヤー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢田峰之、以下ソーシャルワイヤー）を連結子会社化いたしました。

この状況を踏まえ、現時点における通期業績予想を再精査した結果、両社での事業シナジーも考慮し、売上収益および各段階利益において前回発表の予想を上回る見込みとなりました。また、ソーシャルワイヤーにおいて、デジタルPR事業との連携が薄いシェアオフィス事業および翻訳事業を売却し、デジタルPR事業への選択と集中を行ったことが、収益性改善に寄与しました。なお、ソーシャルワイヤーにおける業績予想は日本基準にて開示されておりますが、当社はIFRS基準を採用しているため、IFRS基準に基づき再計算した上で加算しております。

また、2023年5月11日に公表した中期経営計画に記載されている2026年3月期の連結業績予想については、計画策定時と現在の経済環境との相違を鑑み、再策定することを検討しております。

上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上